

若手研究者コラムリレー

加納 裕久（かのう ひろひさ）



プロフィール

中京大学スポーツ科学部 准教授
日本体育・スポーツ・健康学会の専門領域：発育発達、測定評価

愛知県名古屋市出身
2011年 中京大学体育学部健康科学科卒業 学士(体育学)
2012年 愛知県立大学文学部児童教育学科夜間主卒業 学士(児童教育学)
2014-2021年 民間スポーツクラブ勤務
2017年 愛知県立大学大学院人間発達学研究科満期退学 博士(人間発達学)
2018-2021年 エコチル調査 名古屋市立大学 愛知ユニットセンター研究員
2021年4月より現職

E-mail: h-kano@sass.chukyo-u.ac.jp



小学校で児童と保護者を対象に行った
コーディネーション運動実践の様子

わたしの研究

幼少期のコーディネーション能力 の発達を多角的に検討

このたび、若手の会コラムリレー第100号に寄稿の機会をいただき、大変光栄に思います。節目の号で自身の研究を紹介できることを嬉しく感じています。

私がコーディネーション研究を始めた背景には、現場で出会った子どもたちの「動きの不器用さ」があります。基本的な動作の中で、タイミングや力加減がうまくいかない、空間認知が不安定など、神経系の発達に起因する課題が多くみられました。これらを単に「運動が苦手」と捉えるのではなく、その背後にある諸能力の働きや、影響を及ぼす要因を解明したいという思いが、現在の研究の出発点となっています。

研究室では、乳幼児期から児童期を対象に、体力・運動能力・コーディネーション能力の測定を行い、その発達特性の解明を進めています。また、運動遊びを活用した実践や横断・縦断的な調査を通して、コーディネーション能力の発達に影響を与える関連要因について多角的に検討しています。

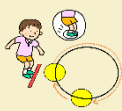
さらに、保育・学校・地域との連携を大切にしながら、指導の中でみられる子どもの「つまずき」に対して、科学的分析と現場の気づきを組み合わせアプローチしています。エビデンスを踏まえつつ、その成果を現場へ還元することにも努めています。

コーディネーション能力は、運動技能の向上だけでなく、成功体験や主体的な学び、さらには認知機能にも関わる重要な要素です。今後も多角的な視点から、幼少期のコーディネーション能力の可能性を探究していきたいと考えています。

わたしの渾身の論文・書籍・記事

加納裕久ほか(2021) 幼児期の跳動作における定位能力・分化能力の発達の特性—移動標的に対する空間移動課題に着目して—, 体育測定評価研究, 20: 18-25

▶ 子どもに大人気なコーディネーション能力テスト



現場に学び、遍路に癒やされ、研究に挑む

近頃、保育者や教員、指導者向けの研修会に伺う機会が増えています。先生方が日頃感じておられる子どもの「動きのつまずき」について意見交換すると、こちらが気づけなかった視点が次々と出てきて、研究者として大変刺激を受けます。その一方で、「やりたい研究は山のようにあるのに、時間も手も足りない」という悩みとも向き合っています。地域連携、授業、研究、学生指導、子育て……どれも大切で、すべてに全力で取り組みたいと思っていますが、「千手観音のように、あと数本手がほしい」と思うこともしばしばです。

そんなとき、心身のリセットとして続けているのが四国八十八ヶ所のお遍路です。お参りをしながら頭を空っぽにすると、やるべきことが自然と整理されていく気がします。道中で手を合わせていると、「研究にもあと何本か手がほしい」とつい願ってしまいます。もちろん願いは叶いませんが(笑)、お参りした分だけ前向きな気持ちが戻ってくる不思議な時間です。

子どもの動きの奥深さや、現場で活躍する先生方の知見に触れるたびに、また新たな問いが生まれ、研究への情熱が湧いてきます。同じテーマに関心を持つ皆さんと協働しながら、幼少期の運動発達研究をより豊かにしていけたらと願っています。

研究室の活動は、HP「幼少期のコーディネーションLAB」(<https://kano-colab.jp/>)でも紹介しています。興味を持っていただけた方は、ぜひのぞいてみてください。



日本体育・スポーツ・健康学会 若手の会からのお知らせ

2018年8月に日本体育・スポーツ・健康学会若手の会が発足しました！ → メーリングリスト登録フォーム:

<https://goo.gl/forms/zGMPdPq5fY3kcB5q2>

学会大会、研究会等の開催や報告者募集に関する案内、公募や助成金情報等に関する情報提供を配信予定です。皆様からも、メーリングリストで周知したい情報がありましたら、下記までご連絡ください。

taiikugakkaiwakate@gmail.com

